

「ぐんま方式」の学級編制により、たくましく生きる力を育む

**平成30年度
ぐんま少人数クラスプロジェクトの充実**

平成30年4月17日
(教)学校人事課
義務教育人事係
内線 4593

1 趣 旨

少人数学級編制や少人数指導を中心に、児童生徒の発達の段階に応じた指導体制を充実させることにより、基本的な学習習慣や生活習慣の確立を図り、基礎学力の定着を目指す。

2 方 針

＜(1) さくらプラン＞

小学校第1・2学年における30人以下学級編制の実施
小学校第3・4学年における35人以下学級編制の実施
⇒ 発達の段階に応じたきめ細かな指導体制を充実させることにより、児童の基礎学力の定着や社会性の育成を図る。

＜(2) わかばプラン＞

中学校第1学年における35人以下学級編制の実施
⇒ 学校生活に適應するための支援体制を強化するとともに、一人一人へのきめ細かな指導を充実させることにより、基礎学力の向上を図る。

＜(3) 学力向上のための特配教員の活用＞

各学校の経営構想に基づいた学力向上対策の推進
⇒ 児童生徒の実態に合わせた指導方法や指導体制を工夫改善して、学力の向上を図る。

【活用の視点】

- 中学校区の連携による系統性を意識した教育活動の充実
- 小学校教科担当制による教科指導の充実
- 学力向上のための組織的な取組の充実
- 実効性のあるきめ細かな指導の充実

＜(4) 英語教育アドバイザー教員（EAT）＞

小学校における英語教育の推進
⇒ 小学校英語の授業や指導計画等のモデルを普及・啓発することを通して、教員の指導力及び児童の英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。

3 内 容（ぐんま少人数クラスプロジェクトの全体像）

校種	学 年	内 容	H30年度配置数	県(内数)	
小学校	第1学年	学 力 向 上 対 策 の 推 進	さくらプラン 30人以下学級編制	86校 86人	(21人)
	第2学年			132校 133人	(34人)
	第3学年		さくらプラン 35人以下学級編制	53校 53人	(53人)
	第4学年			56校 56人	(56人)
	第5学年		← 学力向上のための特配教員（小学校）	230校 321人	
	第6学年		← 英語教育アドバイザー教員（EAT）	10校 10人(県10)	
中学校	第1学年	わかばプラン 35人以下学級編制	57校 79人	(79人)	
	第2・3学年	← 学力向上のための特配教員（中学校）	139校 227人		

平成30年度予算額（県単）

さくらプラン… 793,100千円 英語教育アドバイザー教員（EAT）…51,500千円
わかばプラン… 448,050千円 合計…1,292,650千円